

立命館大学デザイン科学研究センター シンポジウム

# 安心・安全のデザイン

— 「誰もが安心・安全を考えるデザイナー」  
になれたら、素晴らしいと思いませんか?—

日時： **2013年11月15日**(金) 14:00~16:45

場所： **立命館 朱雀キャンパス 1階多目的室**  
(京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1)

※参加無料・要事前申込 (以下のURLからお申し込みください)

<http://design-science.jp/>

プログラム：

第1部：基調講演： **栗原 潤一** (株式会社ミサワホーム総合研究所 取締役副所長)

特別講演： **二見 徹**

(日産自動車株式会社 電子技術開発本部 IT&ITS 開発部 エキスパートリーダー  
(兼)企画・先行技術開発本部 技術企画部 エキスパートリーダー  
(兼)総合研究所 研究企画部 エキスパートリーダー)

第2部：ラウンドテーブル：

**栗原 潤一**

**二見 徹**

**豊田 尚吾** (大阪ガス株式会社 エネルギー文化研究所 主席研究員)

**伏屋 信宏** (株式会社東芝 コミュニティソリューション事業部シンセシスセンター 参事)

**八重樫 文** (立命館大学デザイン科学研究センター 事務局長, 経営学部・准教授)

モデレータ： **善本 哲夫**

(立命館大学デザイン科学研究センター センター長, 経営学部・准教授)

私たちが「持続可能な社会」の「あるべき姿」を語る時、それは必然と「暮らしの未来」をイメージしていることでしょうか。「暮らし」は「日常の生活空間」で営まれます。この「日常」を「安心と安全」の視点から描き出し、昨今の課題をみなさんと一緒に考えてみたいとの思いから、シンポジウムを企画しました。

「誰もが安心・安全を考えるデザイナー」になれたら、素晴らしいことと思いませんか?」